



徳山ロータリークラブ週報

創立1953年

2020年(令和2年)11月5日 (ロータリー財団月間)

唱 歌	君が代 奉仕の理想
会 員	徳田 晴宣 君
スピーチ	「トクヤマのCSRについて」



投稿者：西尾正嗣

タイトル：「七五三」

撮影場所：東京都渋谷区
明治神宮

コメント：

2012年度～2013年度、当クラブが世話クラブとなった米山記念奨学生、ベトナム出身のチャン・ティ・イエンさんは、徳山大学卒業後、東京に在る留学生のための日本語学校に就職し、現在もベトナムをはじめとするアジア各国からの留学生の指導に従事しています。

その間に、東京都の日本人男性と結婚し、日本国籍も得て、一児の母として公私にわたり充実した日々を過ごしています。

写真は先日、3歳になる愛娘の七五三で、自分たちが5年前に結婚式を挙げた明治神宮にて撮ったものを送ってくれました。

会長の時間

*この度、会員 赤松泰城 君、河野正幸 君、藤村哲一 君、松村佳成 君は、マルチプル・ポール・ハリス・フェローとなられロータリー財団より、記章が贈られます。おめでとうございます。

*この度、徳山ロータリークラブはロータリー財団より、100%ロータリー財団寄付クラブ
 バナー、End Polio Now:「歴史をつくるカウントダウン」キャンペーンの感謝状が贈ら
 れました。

幹事報告

1. 例会変更のお知らせ

クラブ名	日にち		例会場	変更理由
山口県央	11月10日	火	山口グランドホテル	職場訪問例会 於:(有)ソキワーク
岩 国	11月12日	木	岩国国際観光ホテル	→11月11日(水)岩国3RC 合同例会へ変更
柳 井 西	11月12日	木	柳井グランドホテル	会場変更 於:ベルゼ
岩 国 西	11月13日	金	岩国国際観光ホテル	→11月11日(水)岩国3RC 合同例会へ変更
徳 山 東	11月18日	水	国民宿舎 大城	例会取消 (定款第7条第1節適用)
山 口	11月18日	水	コンベンションかめ福	萩RC合同夜間例会 於:菜香亭
柳 井 西	11月19日	木	柳井グランドホテル	会場変更 於:ベルゼ
徳 山 セントラル	11月23日	月	ホテルサンルート徳山	休会(祝日の為)
光	11月23日	月	ホテル松原屋	休会(祝日の為)
柳 井	11月24日	火	柳井クルーズホテル	休会 (定款第7条第1節適用)
徳 山 東	11月25日	水	国民宿舎 大城	例会取消 (定款第7条第1節適用)
防 府 南	11月26日	木	松 月	休会 (定款第7条第1節適用)
柳 井 西	11月26日	木	柳井グランドホテル	休会 (定款第7条第1節適用)
防 府	11月30日	月	防府グランドホテル	休会 (定款第7条第1節適用)

2. ロータリー適用相場変更のお知らせ

11月1日より、適用相場(ロータリーレート)が1ドル104円(現行105円)に変更になりました。

3. 受領物

地区事務局	・財団室 NEWS 2020 年 11 月号 ・R 財団 2019-20 年度認証バナー及び感謝状送付について
山口 RC	メールアドレス変更のお知らせ

4. 配布物

・ガバナー月信 No.5 ・ロータリーの友 11月号

5. 定例理事会のご案内

本日例会終了後、例会場にて開催致しますのでご関係の方々はお参集ください。

委員会報告

会員組織

《 ロータリー情報 》

・ロータリー財団月間

11 月はロータリー財団月間です。全てのロータリークラブにおいて、グローバル補助金、地区補助金を申請するようになることを期待されています。『私達は、自分の為だけに、生きるべきではありません。誰かの為に“良い事”をする喜びの為に、生きるべきです』ロータリー財団を設立したアーチ・クランプの言葉です。弱者を救済、支援することを考える事はロータリーでなければ行う事はないでしょう。より多くのロータリアンが補助金を利用して困っている人を援助することを実行し、ロータリー財団の意義を理解し寄付金を一層増加することになることが望まれます。

担当：中村毅一郎

クラブ管理

《 近隣クラブ11月度プログラムのご案内 》

光	9日 (月)	「がんと向き合う」 会員 松原眞喜雄 君、和田巧 君
	16日 (月)	「がんと向き合う」 会員 池岡正雄 君、加藤正道 君
	23日 (月)	休会(祝日の為)
	30日 (月)	休会(定款第7条第1節適用)

《 親睦活動 》

・ゴルフ同好会【拙速会】のご案内

とき：2020年11月15日(日)9:17スタート ところ：周南カントリー倶楽部

奉仕プロジェクト

《 青少年奉仕：ローターアクト 》

・10月28日(水)中央地区市民センターに於いて例会が行われ、赤松青少年奉仕委員長、堀副会長、三浦副幹事が出席しました。

徳山RAC長尾会長より……10/28(水)「料理準備例会」

今年度の後期に行う料理例会に向けて、作る料理の内容や誰がどの料理を担当するかを話し合いました。例年は、利き酒と併せて行う料理例会でしたので、お酒に合う料理をテーマとしておりましたが、今年度は、料理のみということで例年とは少し異な

る例会になります。話し合った結果、今回は母国の料理をテーマとして、日本料理とベトナム料理を作ることとなりました。それぞれの国の料理の良さが最大限味わえるように当日までにレシピ等の準備をしっかりと行っていきたいと思います。

・例会のご案内

1. 日 時 : 11月11日(水) 食事 19:00～ 例会 19:30～
2. 場 所 : 中央地区市民センター 2階会議室
3. 内 容 : 「防災例会」

公共イメージ

《 広 報 》

・財団室 NEWS 2020年11月号に掲載されました。

財団室NEWS11月号

【寄付者の横顔】

世界中で実施されているロータリーの活動は、ロータリー財団への皆さまからのご寄付を通じて可能となります。「寄付者の横顔」では、強い意思を持って支援いただいた寄付者と支援の理由をご紹介します。

今回は、「疾病予防と治療」のための冠名基金を設立、また第2710地区への貢献のために「シェア*」への大きな支援を続けておられる石川良興様(ロータリー財団の認証:メジャードナー レベル4)より、ご自身の信条について語っていただきました。

第2710地区 ガバナーノミニー 石川 良興 (徳山ロータリークラブ)

私が腎臓内科に入局した頃、日本では人工透析が導入されるようになり、不治の病とされていた尿毒症患者さんが社会復帰出来るようになりました。外シャントで1回の透析は8時間かかり、これを1日に2回転、当初は深夜の1～2時まで働いていました。それでも生死の境の人が元気になるのを見ると、仕事にやりがいを感じ、仕事一筋の人生でした。

仕事に熱中している間も、美術博物館に書物や噴水を、学校やJR駅などの新築や記念事業の際には設備や書籍などを寄贈して、少しでも社会に恩返しが出来たらと思っておりました。これらの行為が認められ、1996年に内閣総理大臣より紺綬褒章をいただきました。

私の妻は、55歳でソプロチミストに入会して楽しい老後を過ごしていました。妻の勧めもあり、私は仕事を息子達に譲り、70歳近くになってロータリークラブに入会しました。

入会することで、今まで知らなかった人々と友達になり、広く社会を知るようになりました。ロータリーの精神的な礎である5つの奉仕部門についても知り、学ぶことができました。中でも他の会員と共に、ベトナムやタイの恵まれない施設へ奉仕活動を行い、現地の方に喜んでいただいた事で自分自身の世界観が変わりました。また、米山奨学生のカウンセラーを引き受け、外国人による日本語弁論大会へ審査員として出席することにより青少年奉仕の楽しさも知りました。(第51回来山功労者 メジャードナー)

私の信条は、「人生100年時代」に向けての、Rotary Transformation(RX)です。健康寿命を延伸して、より長く5つの奉仕活動に貢献しよう！と考えています。自分自身に対しては『Noblesse Oblige』(身分の高い者は、それに応じて果たさなければならない社会的責任と義務がある)、相手に対しては『恕*』(思いやりの心)を基本的な道徳観とっております。

5つの奉仕をするためには、精神的、肉体的奉仕だけでは出来ません。経済的奉仕も頑張りましょう。

*年次基金(シェア):寄付の50%が3年後にDDFに、残りの50%がWFになります。恒久基金(シェア):利用可能な収益の50%がDDFに、残りの50%がWFになります。

* 論語:子貢問曰、「有一言而可以終身行之者乎。」子曰、「其恕乎。己所不欲、勿施於人。」

(訳)子貢がたずねました。「人間として一生貫き通すために大切なことを一つの言葉で表す言葉がありますか？」孔子さまがおっしゃいました。「それは『恕(じょ)』である。恕とは人に対しての思いやりの心であり、自分が人からされたくないことは、他人に対して決して決して行っていない。」



《 次回予告 》 11月12日(木) 12:30～

会 員 : 宮副 弘明 君

スピーチ: 「ラグビーワールドカップ Part2」